

磐田っていいな♪ フォトコンテスト2022

今年のテーマは
私が思う磐田自慢

場所・モノ・コト
あなたがみんなに自慢したい
「磐田のココ」を教えてください。


応募締切

10月31日(月)

応募
各部門
3点まで

応募部門と応募方法

【Instagram部門】

- ① 磐田市公式アカウント
「iwatacity_official」をフォロー ▶▶ 
 - ② 「#磐田っていいな2022」のハッシュタグを付けてシェア
- ※アカウントの非公開設定はオフにしてください

【プリント写真部門】


- 提出物：四つ切り（ワイド可）またはA4サイズの
印画紙プリントか、写真データを入れた
CD-R ※応募票を1点につき1枚貼付
- 提出方法：持参または郵送（当日消印有効）
※提出された作品は返却しません
- 提出先：広報広聴・シティプロモーション課

入賞

部門ごとに最優秀賞（1点）と優秀賞（数点）を決定し、入賞者には記念品を贈呈します

審査結果

11月下旬頃に、市ホームページや市公式SNSで発表予定

2021年11月以降に撮影された写真をご応募ください。応募の際は、必ず市ホームページ（ページ番号：1007026）をご確認ください。 ▶▶ 

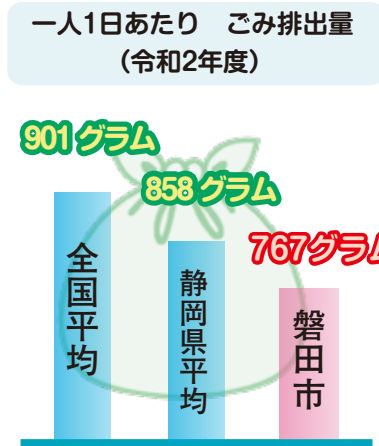
☎広報広聴・シティプロモーション課（本庁舎2階）
☎0538-37-4827 ファク0538-32-3946



オール磐田でゴミ減量！

☎ごみ対策課（磐田市クリーンセンター内） ☎ 0538-37-4812 FAX 0538-36-9797

磐田市は、市民・事業者の協力により、一人1日あたりのごみ排出量が全国、県内でも上位の少なさとなっております。



昨年、県内で初めて実施した「値引きシールを集めて食品ロス削減キャンペーン」には、4千通を超える応募があるなど、ごみ減量の取組みが進んでいます。そこで、オール磐田でさらにごみを減らすため、「ごみ減量PR標語」を募集します。

参考 平成30年度ごみ減量PR受賞標語

「分別は 家族じゃなくて ぼくがやる」

ごみ減量PR標語を大募集！

■テーマ

- ごみを減らす工夫
- リサイクルの心がけ
- 食品ロス・プラスチックごみの削減

■部門

- ①小学生以下の部
- ②一般の部（中学生以上）

■応募資格

- 市内在住の方
- 応募作品は一人1点まで

■応募方法

- 市ホームページから電子申請
- 郵便はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、部門（①か②）、小中高校生は学校名・学年を記入し、郵送でごみ対策課（〒438-0061 刑部島301）へ
- 専用の応募用紙に記入して、ごみ対策課、環境課（西庁舎1階）、各支所に設置の応募箱へ投函するかFAX送信



▲電子申請

■応募期限

令和4年9月13日(火) 当日消印有効

■審査

各部門3点、合計6点の優秀賞を選考 ※令和4年12月頃に結果を発表します

■表彰

- 表彰式にて、賞状と副賞のしつぺいエコバックキーホルダーを贈呈
- 受賞作品は令和5年度の「ごみ分別ガイドブック」「ごみカレンダー」に掲載



しつぺいぬいぐるみの中からエコバックが！

■注意事項

- 作品は自作のものに限ります
- 作品は返却しません

ごみ収集作業員のマスク着用について

ごみ収集作業では、引き続き新型コロナウイルス感染防止に細心の注意を払いながら業務を行っています。

なお、気温・湿度の高い中での作業であり、熱中症防止のため収集作業員はマスクを外して作業する場合があります。ご理解をお願いします。



成年後見支援センターを開設します

☎ 高齢者支援課 (i プラザ 3 階) ☎ 0538-37-4831 FAX 0538-37-6495

誰ひとり取り残すことのない
セーフティネットづくり

成年後見制度に関する相談支援の中核機関として、8月1日(月)から磐田市社会福祉協議会内(i プラザ1階)に「磐田市成年後見支援センター」を開設します。

成年後見制度とは

認知症や障がいのある人でも安心して生活できるように、本人の意思を尊重して権利と財産を法的に保護し支援する制度です。家庭裁判所が本人の判断能力の程度に応じて、後見人などを選任する「法定後見制度」と、本人の判断能力が十分あるうちに介護や財産管理に関して、任意後見人とあらかじめ契約をする「任意後見制度」があります。

成年後見支援センターの役割

- 広報 成年後見制度の周知・啓発
- 相談対応 制度の利用についての相談の受け付け
- 利用促進 市民後見人の活動支援
- 後見人支援 後見人(親族など)からの相談対応

磐田市成年後見支援センター (i プラザ 1 階 磐田市社会福祉協議会内)

☎ 0538-37-2792

時間：平日 午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分 (12 月 29 日～1 月 3 日を除く)

○相談無料 ○相談にお越しの際は事前に電話予約

成年後見制度についてのご相談

制度については、次の関連施設でも相談できます。お気軽にお問い合わせください。

対象	センター名	ところ	問い合わせ先
高齢者	城山・向陽地域包括支援センター	見付交流センター駐車場内	☎0538-36-4865
	中部地域包括支援センター	i プラザ1階	☎0538-37-1060
	南部地域包括支援センター	急患センター1階	☎0538-36-8900
	豊岡地域包括支援センター	豊岡支所1階	☎0539-63-0500
	豊田地域包括支援センター	アミューズ豊田内	☎0538-36-1300
	竜洋地域包括支援センター	竜洋支所1階	☎0538-66-9221
障がい者	福田地域包括支援センター	福田支所1階	☎0538-58-3242
	障害者相談支援センター	i プラザ3階	☎0538-84-6661
	南部障害者相談支援センター	急患センター1階	☎0538-24-7766

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金

☎ 福祉課 (i プラザ 3 階) ☎ 0538-31-5201 (コールセンター) FAX 0538-36-1635

新型コロナウイルス感染症の影響により、さまざまな困難に直面した方々が生活・暮らしの支援を受けられるよう住民税非課税世帯などに対して1世帯あたり10万円を給付する制度です。

..... 家計急変世帯の申請を受け付けています

対 象

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて収入が減少し、令和4年1月以降のいずれか1カ月(令和3年中の収入の減少は対象外)の収入額を12カ月換算した年収見込み額が、住民税非課税世帯相当とみなされる世帯。

※世帯員全員の収入が、それぞれ住民税均等割非課税相当とみなされる必要があります
 ※非課税相当額など、詳しくは市ホームページ、また下記コールセンターでご確認ください

手続方法

申請書類を市ホームページから印刷または申請窓口(iプラザ3階福祉課)、各支所市民生活課および市民相談センター(本庁舎1階)で受け取り、必要事項をご記入の上、添付書類(市ホームページまたは下記コールセンターで確認)とともに、**9月30日(金)までに**直接または郵送で福祉課給付金担当(〒438-0077 国府台57-7)へ。申請期限後の受け付けはできません。

令和3年度非課税世帯または家計急変世帯としてすでに給付を受けた世帯、もしくはその世帯主や世帯員だけの世帯は、減少した後の収入が非課税相当であっても対象外となります。

..... 令和4年度住民税非課税世帯へ確認書を送付します

対 象

世帯全員の令和4年度(令和3年中所得)の住民税均等割が非課税である世帯。

ただし、世帯員の全員が住民税が課税されている親族などに扶養されている場合など、対象外となる場合があります。

(例)

- ・課税対象者が単身赴任し、別世帯となっている非課税世帯のみの家族
- ・課税対象者の家族とは別世帯として暮らす学生
- ・住民税は未申告ではあるが、課税となる収入がある など

手続方法

7月15日(金)から、対象と思われる世帯に「確認書」を順次送付します。世帯主の方はご自宅に届いた確認書の内容を確認し、必要事項を記入の上、確認返送締切日までに同封の返送用封筒で返送してください。返送期限は確認書発送日から3カ月です。

令和3年度非課税世帯または家計急変世帯としてすでに給付を受けた世帯、もしくはその世帯主を含む世帯は、令和4年度住民税が非課税であっても対象外となります。

問い合わせ先 (コールセンター)

磐田市 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金 専用ダイヤル

0538-31-5201

開設時間：9:00～17:00(土・日曜日、祝日を除く)



▲ホームページ



メール配信サービスを拡大します

☎ 広報広聴・シティプロモーション課（本庁舎2階）

☎ 0538-3714827
FAX 0538-3213946

名称は「いわたホッとメール」に

市は、携帯電話やパソコンなどのメール機能を利用して、市民の皆さんにさまざまな情報を配信するサービスを実施しています。

令和4年8月に、サービスの名称を「いわたホッとライン」から「**いわたホッとメール**」に変更し、機能の一部を拡大する予定です。

▼主な変更点

①名称を「**いわたホッとメール**」に変更
「**磐田市LINE公式アカウント**」と名称が似ており、間違いを防ぐため変更します。

②配信する情報の区分を一部変更

【新設】

- ・ 行政情報
- ・ 磐田市立総合病院情報
- ・ 新型コロナウイルス関連情報

③多言語に対応

火災情報や全国瞬時警報システム（Jアラート）などの情報をポルトガル語とタガログ語で配信します。

▼配信される情報区分の変更方法

- ①直近で届いたいわたホッとライン（ホッとメール）のメールに記載されている「マイページの変更・解除はこちら」のURLをクリック。
- ②マイページから登録情報の変更が可能です。

LINE配信もご利用ください

LINEアプリをご利用の方に向けて「**いわたホッとメール**」と同じ内容を「**磐田市LINE公式アカウント**」でも配信しています。

▼登録方法

- ①LINEを開き、友達追加画面から下記2次元バーコードを読み込むか、ID検索で「@iwata.city」を検索し、「追加」をクリック。



▲友達追加

②最初のトーク画面で受信設定をします。生まれた年、性別、お住まいの地域、受信を希望する情報を選択してください。

こども版広報いわたを発行します

☎ 広報広聴・シティプロモーション課（本庁舎2階）

☎ 0538-3714827
FAX 0538-3213946

愛称は「ココいーわ」です

市内の子どもたちに市政に関心を持ってもらうとともに「広報いわた」を読んでもらうきっかけづくりとすることを目的に、磐田市の情報を子ども目線で掲載する「こども版広報いわた『ココいーわ』」を発行します。

▼発行回数

年2回（7月・12月）を予定

▼配布方法

市内小中学生に1人1台ずつ配布されているパソコンやタブレット端末にデータを送信します。



また、交流センターなどの一部公共施設に印刷したものを配架するほか、市ホームページにも掲載しますので、小中学生以外の方もぜひご覧ください。

子ども記者を任命しました

「こども版広報いわた」では「子ども記者」を各校で任命し、毎号掲載する企画として、学校の特色や「こいーわ!」と思う自慢の場所などを紹介してもらいます。

7月に発行する第1号では、磐田中部小学校の6年生から選出された6人を子ども記者に任命し、取材や写真撮影に協力していただきました。



▲やる気あふれる子ども記者が学校の「ここ、いーわ!」を伝えます

人材育成事業費補助金

（問）産業政策課（西庁舎1階）

☎ 0538-374904
FAX 0538-375013

中小企業などの人材育成を応援！

従業員などに学びの機会を提供する市内の中小企業や個人事業主に對し、人材育成や企業間交流のために、市内で新たに実施する研修などの費用の一部を補助します。

▼対象者

①市内に事業所、事務所、店舗、施設および生産地を有する中小企業者、または当該中小企業者が組織する団体

②市税を滞納していないこと

※本補助金は1事業者1年度あたり1回限りの申請となります

※2社以上の企業が合同で開催する研修なども対象になります

▼対象経費

人材育成のために市内で新たに実施する研修などの開催にかかる経費（講師謝金、講師旅費、会場・設備借上費、テキスト代など）

※新たに実施する研修などは、今まで自社で実施したことのない研修などをいいます

※市内の会場で実施する研修などに限りません

※オンライン形式で実施する研修なども対象とします

※補助率

※申請期限

※補助率

対象経費の2分の1

上限10万円

令和5年2月28日(火)

※交付決定後に、事業実施（契約）を開始（支払）を行うこと

※令和5年3月31日(金)までに事業を完了すること

※国、県などが助成するその他の制度との併用は不可

スマホでかんたんに納税できます

（問）収納課（本庁舎1階）

☎ 0538-374810
FAX 0538-337150

市税納付に新たな電子マネーを追加

市税の納付に、スマートフォンの決済アプリ「d払い」、「auPAY」、「Jcoin」を新たに追加しました。

▼対象税目

- ・市県民税（普通徴収）
- ・固定資産税・都市計画税
- ・軽自動車税（種別割）
- ・国民健康保険税（普通徴収）

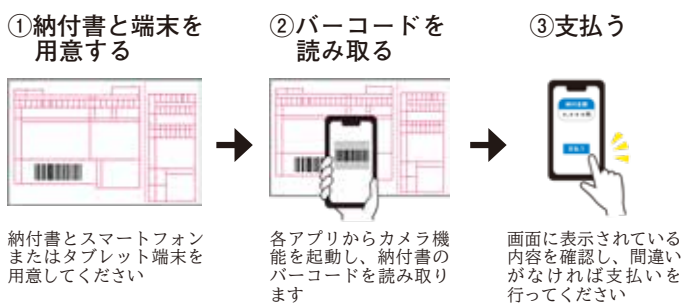
▼準備する物

- ・納付書（金額が30万円以下でバーコードが印刷されたもの）
- ・下記5種類のいずれかのアプリがインストールされているスマートフォンまたはタブレット端末

▼注意事項

- ・金融機関、コンビニエンスストアなどの窓口では、電子マネーで納付できません
- ・車検（継続検査）用納税証明書や領収書が必要な場合は、電子マネーを利用せず、金融機関、コンビニエンスストアなどの窓口で納付してください

利用手順



利用できるアプリ





ヤングケアラーを知っていますか？

問 こども・若者相談センター（iプラザ3階）

TEL 0538-3712018
FAX 0538-3712812

正しい理解と支援が必要です

「ヤングケアラー」は、家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートを日常的に行っている18歳未満の子どものことです。

- ・障がいや病気のある家族に代わり、買い物や料理など家事をしている
 - ・家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている
 - ・障がいや病気のある家族の見守りをしている など
- ヤングケアラーは「子どもとしての時間」と引き換えに、家事や家族の世話をしていることがあります。

ヤングケアラーを支援するために

相談しにくい、相談しても状況は変わらない、などの思いから相談をあきらめるケースも考えられます。ヤングケアラーの問題解決には、周囲の方々の理解が必要です。周囲の気づきが支援につながります。

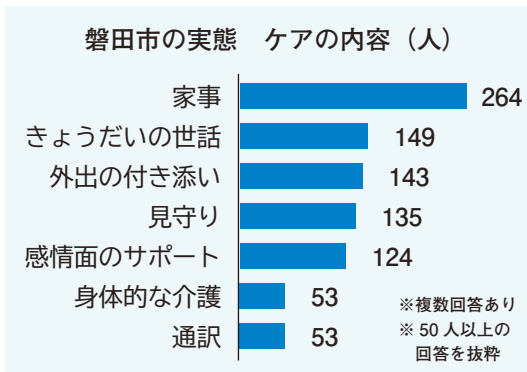
ヤングケアラーの実態

・「家族のケアをしている」と回答した児童生徒

▼磐田市 4・3%

▼静岡県 4・6%

（23人に1人の割合）



令和3年度静岡県ヤングケアラー実態調査より
対象：小学5年～高校3年

相談窓口

こども・若者相談センター
TEL 0538-3712018

不幸な猫を減らしましょう

問 環境課（西庁舎1階）

TEL 0538-3712702
FAX 0538-3715565

人と猫が幸せに暮らせるまちへ

野良猫に好奇心やかわいそうだから、という理由で餌を与えてはいませんか。餌だけを与え、猫の生活には関与しないという無責任な餌やりは、猫のためにならないのでやめましょう。

野良猫を増やさないために

猫は繁殖力が高い動物です。メスの場合、妊娠してから約2カ月で4〜8頭出産し、生まれた子猫も半年後には妊娠が可能になります。1組の親猫から生まれた子猫が次々に繁殖すると、1年間で最大50匹以上に増えるといわれています。

不妊・去勢手術について

市は「飼い主のいない猫不妊及び去勢手術費補助金制度」を実施しています。飼い主のいない猫に対し不妊去勢手術を受けさせる方に、その手術費用の一部を助成する制度です。不幸な猫を減らしたいと考えている方は、環境課へご相談ください。

猫を敷地に入れないために

猫は決まった場所に糞尿をする習性があります。猫にとつて居づらい場所と認識させましょう。一般的な対策例を紹介します。

- ・市販されている猫除けグッズ（猫除けシートなど）を使用する
- ・市販の猫専用忌避剤、酢などを散布する
- ・猫が敷地に入れないように、網やネットなどで進入路を防ぐ
- ・猫は水を嫌うため、通り道や糞尿をする場所に水を撒いておく
- ・ごみの処理を確実にして、荒らされないための環境づくりを行う



U-12国際サッカー大会

問 スポーツ振興課（本庁舎2階）

☎ 0538-3714832
FAX 0538-3715034

本年度は国内8チームで開催します

本年度で6回目の開催となる本大会は、12歳以下のサッカー大会の多くが8人制を採用している中で、全国でも珍しい11人制で開催する大会です。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、海外チームを招くことはできませんが、国内8チーム（令和3年度は県内チームのみ参加）の子どもたちが天然芝グラウンドで熱いプレーを繰り広げます。

▼開催日程

7月28日(木)～31日(日)

▼開催場所

磐田スポーツ交流の里 ゆめりあ
球技場

▼主催

（一財）静岡県サッカー協会、磐田U-12国際サッカー大会実行委員会



▲令和3年（2021年）度大会の様子

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、大会の内容が変更・中止となる場合があります

※一般の方の観戦の有無や参加チームの紹介、試合結果などの詳細については、市ホームページやSNSなどでお知らせします。

開通から1年「新磐田スマートIC」

問 都市整備課（西庁舎1階）

☎ 0538-3717174
FAX 0538-3718690

市北部の新たな玄関口をご利用ください

新東名高速道路「新磐田スマートIC（インターチェンジ）」は昨年7月17日の開通から1年が経過しました。

新磐田スマートICの開通は、輸送時間の短縮による生産性の向上などの効果により、下野部工業団地への産業の集積を加速させ、また近隣の

新平山工業団地などへも好影響をもたらすことで、市北部地域の経済活動の活性化につながっています。

このような物流基盤の強化のほか、観光アクセスや医療アクセスの向上など、地域に与える影響は大きなものとなっております。

新東名高速道路は開通から10周年

新磐田スマートICが接続する新東名高速道路は今年で開通10周年を迎え、累計利用台数は約3・2億台と多くの方に利用されてきました。

2020年の6車線化や、最高速度規制が120km/hになるなど、



走り心地や利便性の向上が図られています。

観光やビジネスなど、さまざまな場面で新東名高速道路・新磐田スマートICをお役立てください。